

# Canon Autoboy TELE 6 DATE / TELE 6



J

使用説明書 日本語版

# キヤノン製品のお買い上げありがとうございます。

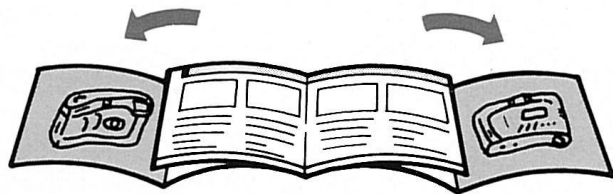
キヤノンオートボーイテレ6 およびテレ6 デートは、手軽にきれいな写真の撮れることで、ご好評のオートボーイシリーズカメラに加わった新しい仲間です。

このカメラは初めてカメラを手にする方から、写真知識を豊富にお持ちの方までご使用いただけます。ご使用にあたってはカメラをお手にとりながら、使用説明書を良くお読みいただきご理解のうえ、正しく操作して下さるようお願い致します。

使用説明書は3部構成となっています。最初の「基本コース」では基本的なカメラの扱い方と撮影操作を解説しています。これをマスターしていただければ、初めての方でも日常撮影を十分にお楽しみいただけます。

「ステップアップコース」では、このカメラの機能をさらに活用して、写真をより一層お楽しみいただくための操作方法を解説しています。さらにキヤノンオートボーイテレ6 デートをお買い求めの方は、続けて「オートデート撮影」をお読みいただき、インターバル撮影などに挑戦してください。

表と裏の表紙を開いてご覧ください。  
各部名称についている番号は、本文中の番号と対照できるようになっています。



①セルフタイマーボタン

②AFテレフォトコンバーター  
連動ボタン

③途中巻き戻しボタン

④シャッターボタン

⑤セルフタイマー  
表示ランプ

⑥ストラップ  
取り付け部

⑦ティルトつまみ

⑧測距窓

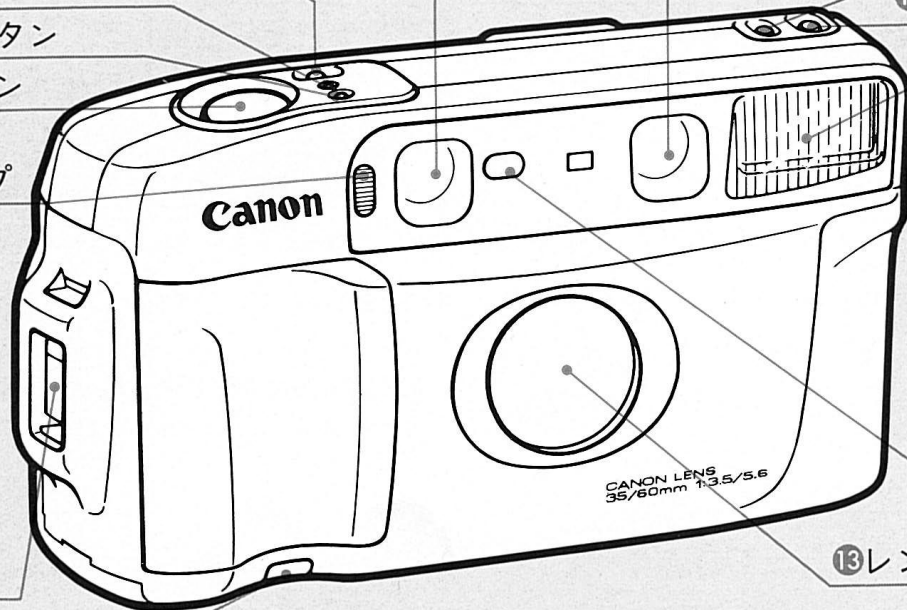
⑨バルブボタン

⑩ストロボONボタン

⑪ストロボ発光部

⑫測光窓

⑬レンズカバー（レンズ）



説明図は本文中とも、オートボーイテレ6デートを使用しています。  
なお、デート部の各部名称はP. 30をご覧ください。

# 目次

## 基本コース

メインスイッチをONにします	6	■フォーカスロック撮影	12
フィルムを入れます	6	■自動ストロボ撮影	13
撮影レンズを選びます	9	フィルムを取り出します	14
撮影です	10	コラム1 — よりシャープな写真のために —	
■近接撮影(マクロ撮影)	11	■カメラの構え方(ピンボケと手ぶれの防止)	15
		■オートフォーカスが苦手なものの撮影方法	18
		ストラップとソフトケースの利用	19

## ステップアップコース

ハーフ(×2)サイズ撮影	21	バルブ撮影	26
日中ストロボ撮影	24	セルフタイマー撮影	27
		コラム2 — よりよい構図のために —	
		■縦位置と横位置の印象の違い	28

## オートデート撮影

各部名称	30	成長記録の写し込み	33
日付け等の写し込み	31	写し込みについて	34
		インターバルタイマー撮影	35
		フィルム装てん日の確認	37

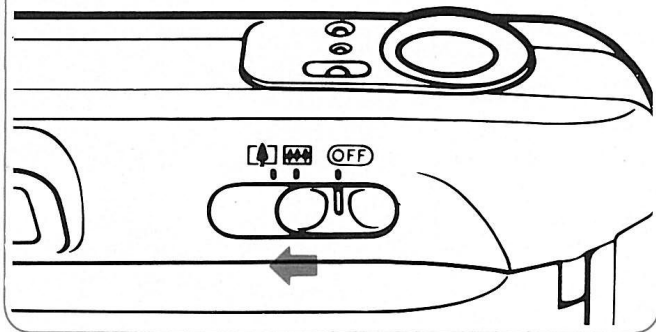
電池のチェック	38	主要性能一覧	45
電池の交換	39	アフターサービス	47
Q & A	40	キャノンAFテレフォトコンバーター	47
取り扱い上の注意	44		

# 基本コース

この章では気軽に撮影できる基本的な使い方を解説しています。このコースをマスターしていただければ、初めての方でも日常撮影を十分にお楽しみいただけます。電池はカメラ内にすでに収納されています。

## メインスイッチをONにします

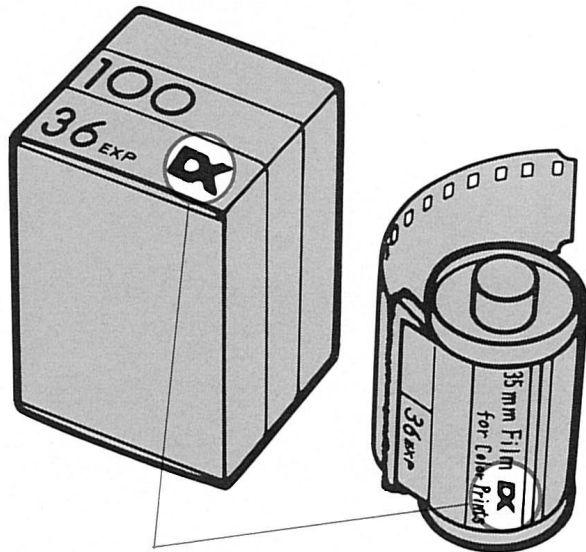
1 メインスイッチを矢印方向に押しとONになります。



撮影終了後やケースに収納するときは、不用意なシャッターボタン押しによる電池消耗やフィルムの無駄写しを防ぐため、メインスイッチを必ずOFFにしてください。

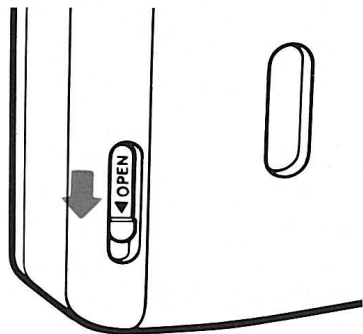
## フィルムを入れます

フィルムはDXマークつきのものをお使いください。カメラが自動的にフィルム感度を読み取ってセットします。

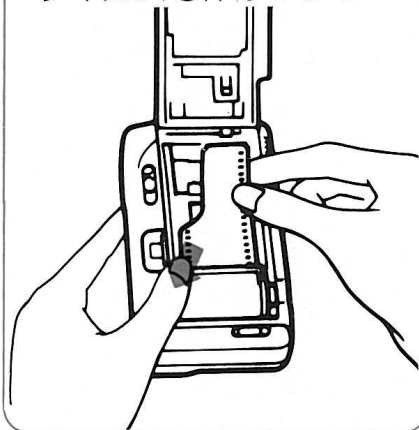


DXマーク

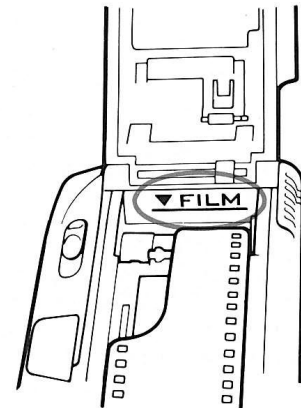
1 裏ぶた開放ノブ⑰を矢印方向に押し下げて、裏ぶた⑳を開けます。



2 フィルム容器を押しつけながら、図のようにフィルムを伸ばします。



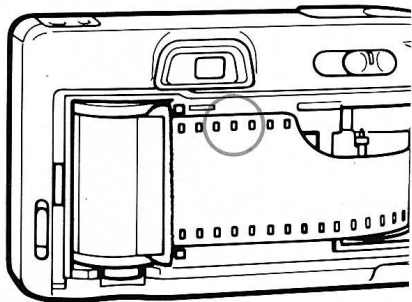
3 フィルムの長さをフィルム先端位置マーク(白)に合うようにします。



• フィルムは一通り使用説明書を読んでカメラ操作に慣れてから、カメラに入れてください。

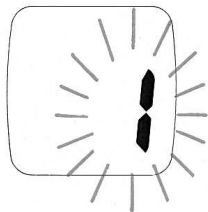
4

フィルムの穴とフィルム送りギヤが合うことを確認して、裏ぶたを閉じます。



5


裏ぶた⑳を閉じるとカメラが自動的にフィルムを1枚目にセットします。フィルムカウンター㉑にも1が表示されます。

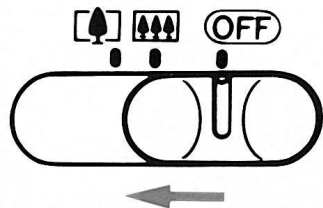


- フィルムカウンターで“0”が点滅するときは、フィルムが正しく入っていません。裏ぶたを開け、もう一度フィルムを正しく入れ直してください。



# 撮影レンズを選びます

**1** メインスイッチを切り換えることによって、撮影レンズを**WIDE**（広角レンズ）と**TELE**（望遠レンズ）に切り換えることができます。メインスイッチ①の  が**WIDE**（広角）側、 が**TELE**（望遠）側です。



**WIDE / 35mm F3.5** ()

広い範囲が写せますので、風景写真や人物の集合写真撮影などに便利です。



(WIDEの例)

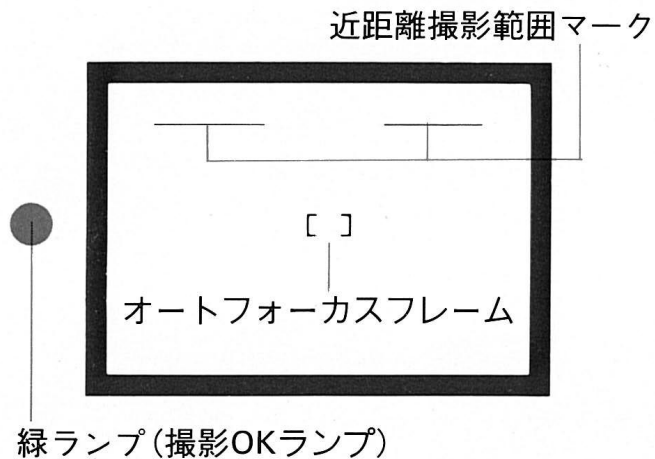
**TELE / 60mm F5.6** ()

撮りたいものが大きく写りますので、人物大写しなどに適しています。また、写る範囲が狭くなりますので、余分な背景をカットする目的にも使えます。



(TELEの例)

# 撮影です



1 ファインダー⑭をのぞき、ピントを合わせたいものにオートフォーカスフレームを合わせます。(このときはまだシャッターボタン④を押さないでください。)



2

シャッターボタンを軽く押し、ファインダーの左にある緑ランプ⑮(撮影OKランプ)の点灯を確認します。

3

シャッターボタンをさらにそのまま深く押して撮影します。

- 必ず1, 2, 3の順序で撮影をしてください。

## ■ 近接撮影(マクロ撮影)

近寄って撮りたいものの一部や、草花などを大きく写すことができます。これをマクロ撮影と呼びます。近寄って撮影できる限界は63cmです。(約60cmと覚えてください)



- 撮影距離が近すぎると、緑ランプが点滅して警告します。点滅するときは、再度シャッターボタンを軽く押して、点滅しない距離で撮影してください。

## ■ ピンボケ写真を撮らないために(フォーカスロック撮影)

オートフォーカスカメラと言えども万能カメラではありません。ピントをどこに合わせるかはご自分の意志で決めなければなりません。ピントを合わせたいものがファインダー中央にくる通常の撮影では問題ありませんが、ピントを合わせたいものが中央にないときは、シャッターボタンを軽く押しながら構図を変えて撮影してください。〈フォーカスロック撮影〉



オートフォーカスフレームが背景に合っているためそのまま撮ると背景の塔がシャープに写り、肝心の人物はボケてしまいます。



人物にオートフォーカスフレームを合わせ、軽くシャッターボタンを押します。このとき緑ランプが点灯します。



軽くシャッターボタンを押したまま構図を戻して、そのままシャッターボタンを押します。この撮影方法を〈フォーカスロック撮影〉と呼びます。



## ■ ストロボの自動発光について

室内や夜など手ぶれを起こすような暗い場所では、ストロボが自動的に発光して、撮りたいものをシャープに写すと同時に色鮮やかに写します。

緑ランプ⑬が点灯しないときはシャッターは切れません。そのときでも、シャッターボタンを押し続けていれば、緑ランプが点灯しシャッターが切れます。(4秒以上押し続けてもシャッターが切れなければ、電池の交換時期です。P.39をご覧ください。)



ストロボ自動発光時にきれいに写る距離範囲は、表のようになります。

	WIDE (  )	TELE (  )
ISO 100	0.63 ~ 4.2 m	0.63 ~ 2.7 m
ISO 400	0.63 ~ 8.2 m	0.63 ~ 5.4 m

ネガカラー使用時

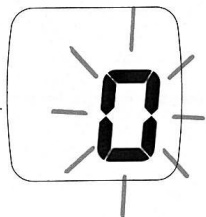


• ストロボ発光部に指がかからないようにしてください。

# フィルムを取り出します

フィルム終了と同時に自動的に巻き戻しを始め、巻き終わると自動的に停止します。巻き戻し中はフィルムカウンター⑳が逆算します。

- 1 フィルムカウンターが“0”に戻っていることを確認します。



- 2 裏ぶた㉑を開いてフィルムを取り出します。



- フィルムの規定枚数以上撮影すると、最後のコマは現像処理の都合上、カットされることがありますのでご注意ください。

# コラム1 — よりシャープな写真のために —

## ■ カメラの構え方

シャープな写真



ピンボケ写真



手ぶれ(カメラぶれ)写真

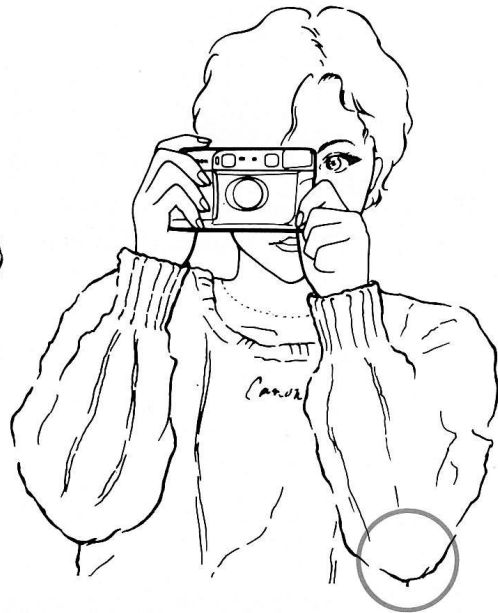
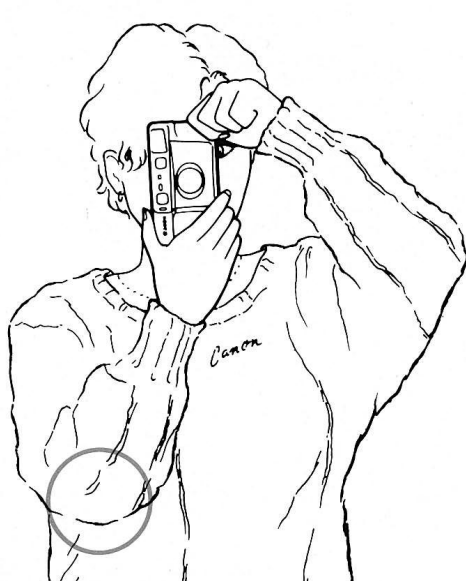


↓  
撮りたいものにピントが合っていない。オートフォーカスフレームを撮りたいものに合わせて撮影します。(フォーカスロック撮影を参照P.12)

↓  
シャッターを切る瞬間にカメラが動いたため、人物も背景もボケている。シャッターボタンの押し方が悪いために起きます。手ぶれ写真の防止は次のページのようにしてください。

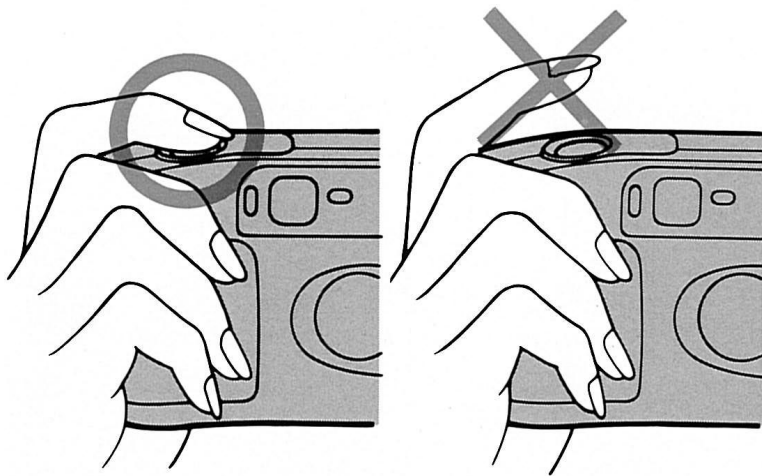
カメラを横に構えるときは、一方のひじを軽く体につけます。

カメラを縦に構えるときは、カメラを額につけるようにします。また、両足はそろえずに、片足を踏み出すようにするとさらに安定します。

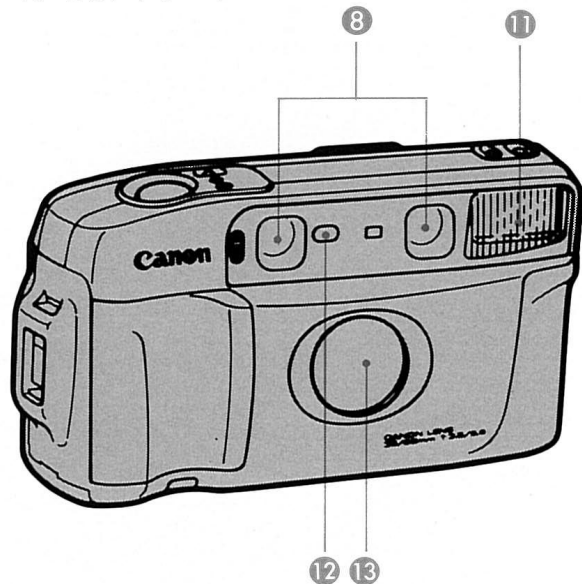




シャッターボタンを押すときは、シャッターボタンに指をのせた状態から指の腹で静かに押し込みます。指がシャッターボタンから離れている状態から一気に押すと、手ぶれ写真となりますので、ご注意ください。



撮影の際、レンズ⑬、測距窓⑧、測光窓⑫、ストロボ発光部⑪に髪や指がかからないようにしてください。(TELE使用時はレンズが飛び出しますので、特に注意が必要です。)



## ■ オートフォーカスが苦手なものの撮影方法

このカメラのオートフォーカス機構は非常に精度の高いものですが、ピントを合わせたいものや合わせる位置によっては、例外的に正確にピントが合わないことがあります。

〈例〉

1. 極端に反射の強い部分(自動車ボディなどで強く反射をしている部分)
2. 極端に光の反射が弱いもの(黒い髪など)
3. 撮りたいものがオートフォーカスフレームよりも小さなもの
4. ガラス越しのもの(ショーウィンドウなど)

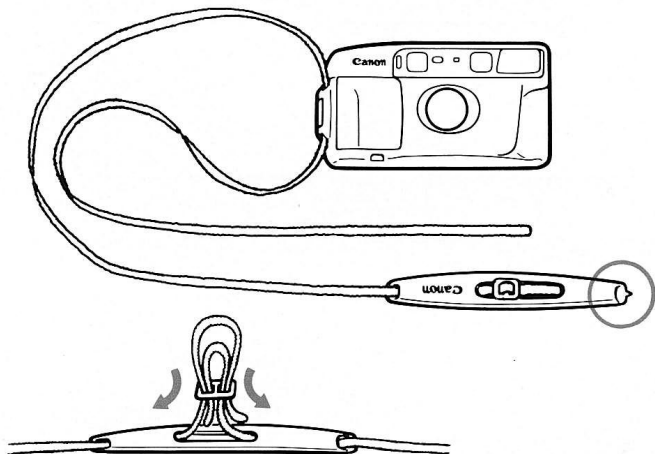
〈解決方法〉

1, 2, 3の場合は、写したいものとはほぼ等しい距離にある別のものを利用して、フォーカスロック撮影をしてください(P. 12参照).

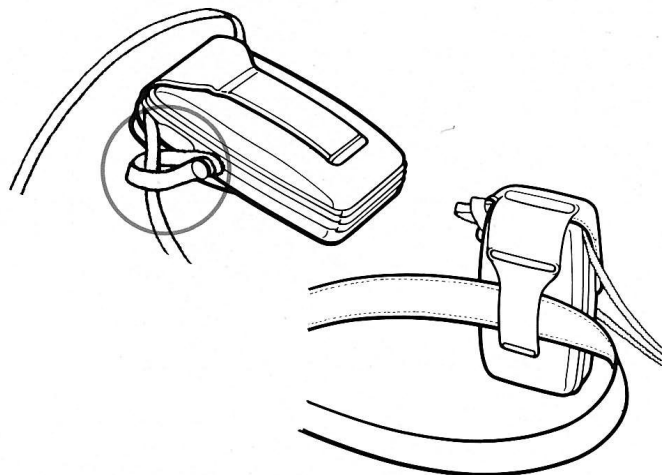
4の場合はカメラをできるだけガラスにつけるようにします. カメラをガラスに密着すると、TELE撮影時に飛び出すレンズの動きを妨害しますので、5cm程度カメラをガラス面から離して撮影してください。(極端に離れるとガラス面にピントが合うことがありますのでご注意ください.)

# ストラップとソフトケースの利用

撮影時はストラップとケースをご利用ください。



ストラップは図のように、カメラに取り付けます。肩当て部の突起は、フィルム途中巻き戻しボタン③やオートデート機構の数値修正ボタンを押すときに利用してください。



ケースは置き忘れや紛失などを防ぐためストラップに取り付けます。なお、ケースは図のようにベルトに通しても使用できます。



- 撮影終了後やケースに収納するときは、不用意なシャッターボタン押しによる電池消耗やフィルムの無駄写しを防ぐため、メインスイッチを必ずOFFにしてください。

# ステップアップコース

一般撮影をマスターされた方は、この章をお読みいただき、さらに色いろな写真に挑戦してください。

# ハーフ(×2)サイズ撮影

このカメラは、フィルム画面の大きさを通常の半分(ハーフサイズ)にして撮影することができます。次のような場合にお使いください。

①撮りたいものを大きく写したいとき

— 望遠レンズで撮ったような効果が得られます。

②枚数を沢山撮りたいとき

— 撮影枚数が2倍(36枚撮りフィルムなら72枚)になります。

このカメラで撮れる大きさは次の表のようになります。

	レンズ	焦点距離	大きく写せる順位
フルサイズ (24×36mm)	WIDE	35mm F3.5	⑥
	TELE	60mm F5.6	④
	WIDE+AFテレ コンバーター	不可	—
	TELE+AFテレ コンバーター	75mm F5.6	③
ハーフサイズ (24×17mm)	WIDE	50mm F3.5相当	⑤
	TELE	85mm F5.6相当	②
	WIDE+AFテレ コンバーター	不可	—
	TELE+AFテレ コンバーター	110mm F5.6相当	①

◆AFテレコンバーターはキャノンAFテレフォトコンバーターの略です。なお同コンバーターは別売です。

◆大きく写せる順位の作例は、P.22を参照してください。

同じ距離(5 m)から撮った作例写真を大きさと比較すると次のようになります。

⑥



④



③



⑤



②

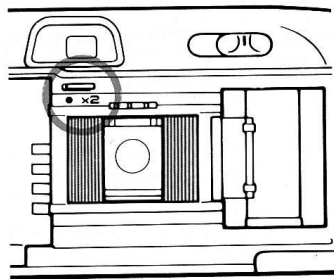


①

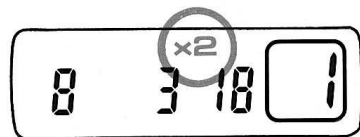


フィルム画面サイズの切り換えは、必ずフィルムを入れる前に行います。

**1** 裏ぶたを開け、画面サイズ切り換えスイッチ（黄色）を“×2”の方に倒してください。ファインダーも連動して切り換わります。



**2** フィルムを入れ、裏ぶたを閉じます。1枚目が自動セットされると、液晶表示部にハーフサイズ撮影を表す“×2”がでます。



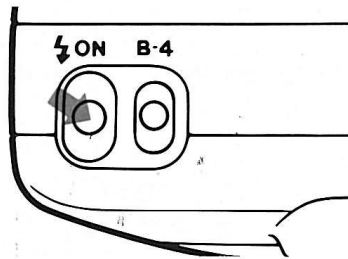
• フィルムを入れないと、ハーフを意味する“×2”はでません。

# 逆光撮影(日中ストロボ撮影)

室内の窓際や木陰などで人物撮影をする場合、逆光で顔が暗くなることがあります。このようなときはストロボを意図的に発光させると、きれいに撮ることができます。

1

ストロボONボタン⑩を押しながら、ファインダーをのぞき、次にシャッターボタンを軽く押します。



2


緑ランプの点灯を確認します。(緑ランプが点灯すればストロボONボタンから指を離しても構いません。)


3

撮影します。



• 日中ストロボ撮影は下記の範囲内で効果があります。

WIDE (  ) : 約3.5m以内

TELE (  ) : 約2.5m以内

• ストロボ発光部⑪に指がかからないように注意してください。



逆光：太陽などの光が撮りたいものの後ろから来ている状態のことをいいます。逆光時はストロボONと覚えておくと便利です。



通常撮影

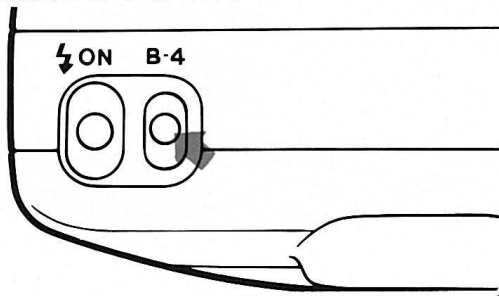


日中ストロボ撮影

# バルブ撮影(4秒間の長時間撮影)

バルブ撮影とは暗い所でもストロボを使用せず、長時間シャッターを開けたままにして撮影する方法です。花火や夜景などを自然な感じに写したいときに便利です。

**1** バルブボタン⑨を押しながらシャッターボタンを軽く押し、緑ランプの点灯を確認します。操作順序をまちがえるとバルブ撮影になりません。



**2** シャッターボタンは緑ランプ点灯状態から、静かに押し下げて撮影します。4秒以内であればシャッターボタンを押している間、シャッターが開いたままになります。



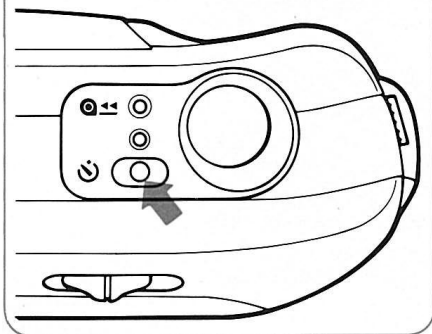
- 手順1のとき緑ランプが点灯すれば、バルブボタンから指を離しても構いません。
- 必ず三脚等にカメラを固定して撮影してください。

# セルフタイマー撮影

撮影者ご自身も写真に写りたいときは、セルフタイマーをご利用ください。

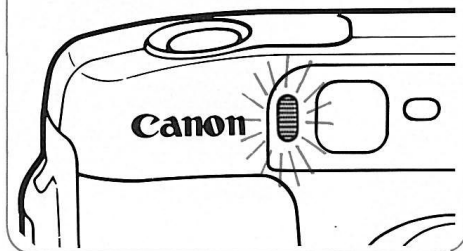
1

オートフォーカスフレームを人物に確実に合わせ、セルフタイマーボタン①を静かに押します。

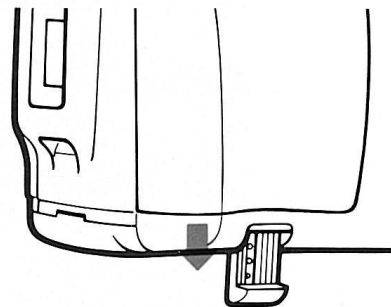


2

セルフタイマー表示ランプ⑤が点滅を始め、約10秒後に自動的にシャッターが切れます。なお、シャッターが切れる約2秒前に点滅が速くなります。



三脚がないときなどは、ティルトつまみ⑦を図のように利用して、机やテーブル等の平らなところに置いて撮影すると便利です。



- カメラの前に立ってセルフタイマーボタンを押さないでください。
- セルフタイマーを途中で解除したいときは、メインスイッチをOFFにしてください。

### ■ 縦位置と横位置の印象の違い

フィルムの縦横の比率はフルサイズ・ハーフサイズとも2：3の比率になっています。この2：3の長方形を縦に使うか横に使うかで、写真の印象が変化します。

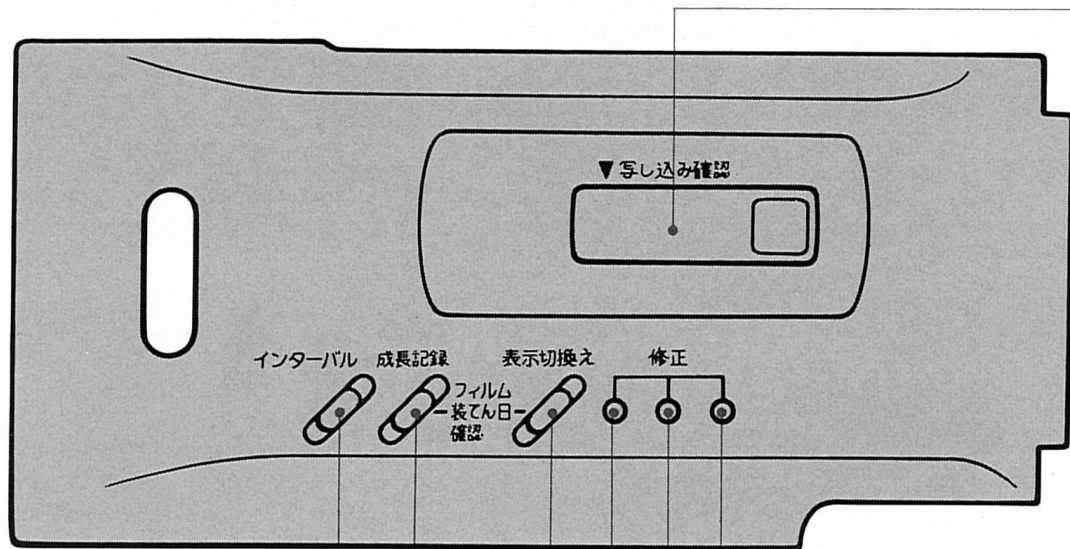


上の2枚の写真を比べてみてください。（同じ場所から同じものを撮ったものです。）横位置は1)静的で安定感があり、2)広さを感じさせるのに対し、縦位置は1)動的で、2)奥行感が感じられます。

# オートデート撮影

キヤノンオートボーイテレ6デートをお求めの方のみ  
お読みください。テレ6をお買い上げの方は、P.38  
にお進みください。

①表示パネル



②インターバルタイマーボタン

③成長記録モード表示ボタン



⑤数字修正ボタン

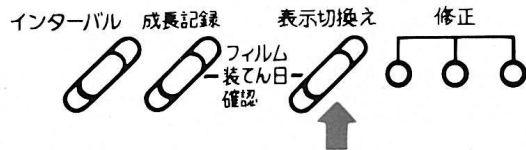
④写し込み表示切り換えボタン

# 日付け等の写し込み

日付け等右記のデータを写し込むときは、**Ⓧ**の写し込み表示切り換えボタンと、**Ⓧ**の数字修正ボタンを使います。日付けは出荷時にセットされています。

1

写し込み表示切り換えボタン**Ⓧ**を押すたびに右記のように表示が変わります。表示パネル上のデータが写し込まれますので、希望するものを選択してください。



〈表示例〉

● 〈年・月・日〉表示

88 3 1

(1988年3月1日)

● 〈月・日・年〉表示

MAR 1 88

(1988年3月1日)

● 〈日・月・年〉表示

1 3 88

(1988年3月1日)

● 〈日・時・分〉表示

1 18:36

(1日18時36分)

● 〈フィルムカウンター〉表示

Fc 18

(フィルム18枚目)

● 〈OFF〉表示

0 F F

(写し込みは行われません)

**2** 数字修正ボタン⑤を押して、希望する日付け・時刻等をセットします。数字修正ボタン位置と表示パネル④上の数字位置は連動しています。例えば、〈年・月・日〉表示を選択している場合、左側を押すと左の“年”が、真ん中を押すと“月”が、右側を押すと“日”が修正されます。



- 数字修正ボタンを押し続けると数字は早送りします。
- 数字修正ボタンを修正するときはストラップ肩当て部の先端を利用してください。
- 2029年12月31日までの日付けを自動調整するオートカレンダーを内蔵しています。
- 時刻を正確に合わせたいときは、〈日・時・分〉表示の「分」の修正ボタンを時報などに合わせて押してください。押した瞬間0秒にリセットされます。

## ■ フィルム枚数の写し込みについて

**1** フィルムカウンター数字は、任意の数字から写し込むこともできます。数字修正ボタンで任意の数字をセットしてください。

**2** Fcの文字を消して、フィルムカウンター数字のみを写し込むこともできます。左端の数字修正ボタンを押すと、Fcの文字が消え数字のみ表示されます。（もう一度押せばFcの文字が現れます。）



# 成長記録の写し込み

例えば子供が生まれた日を記憶させておくと、その後の時の経過(つまり子供の成長月/日)をカメラが自動的に計算し、写真に写し込みます。Ⓒの成長記録モード表示ボタンと、Ⓔの数字修正ボタンを使います。例をあげてご説明します。

〈例〉現在の日付けが'88年2月1日で、子供の誕生日の'87年11月14日を記憶させたいとき

1

写し込み表示切り換えボタンⒹで、現在の日付けが'88年2月1日になっていることを確認します。

2

成長記録モード表示ボタンⒸを押しながら、数字修正ボタンⒺを押して、'87年11月14日をセットします。セットはこれで完了です。

3

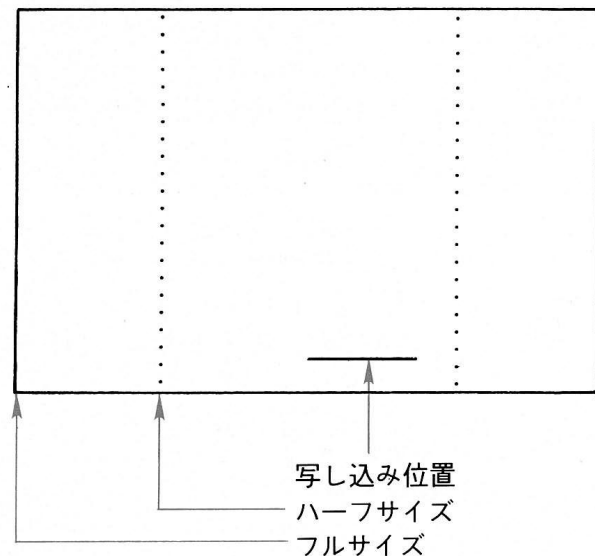
成長記録モードボタンから指を離すと2 m 17 d (2ヶ月17日)が表示されます。後は日付けが進むにつれ、カメラが時の経過を自動的に計算して行きます。例えば、明日(2月2日)の表示は2 m 18 d, 生後半年後の表示は6 m 0 d, 3年8ヶ月後の表示は3 y 8 mとなります。



- 成長記録を写し込むときは、必ず成長記録モードをパネルに表示して撮影してください。
- 1年未満は□m□dの月日表示、1年以上の時の経過は□y□mの年月表示になります。

# 写し込みについて

表示パネル①の表示が〈OFF〉表示のとき以外はすべて写真に写し込まれます。



- 写し込み確認マーク (●) が、撮影後約 2 秒間点灯します。
- 写し込み位置に明るいものがくると日付けや時刻の数字が読みにくくなります。また、カラーフィルムをご使用の場合、オレンジ系のものや白いものが写し込み位置にあると読みにくくなります。
- フィルムの種類によっては、写し込まれる文字が多少にじむことがあります。

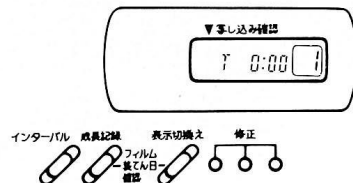
# インターバルタイマー撮影

一定時間ごとに撮影するインターバル撮影機能を備えています。花の開花などの無人撮影に便利です。操作には③のインターバルタイマーボタンと、④の数字修正ボタンを使います。

〈例〉5分間のインターバルで日付け表示を写し込みたいとき

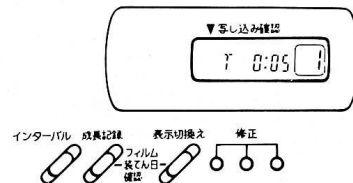
1

P. 31の説明に従い、日付け表示をセットした後、次にインターバルタイマーボタン③を押します。T 0:00が表示されます。



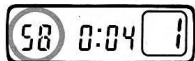
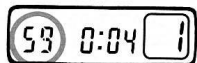
2

数字修正ボタン④の右端を押して、T 0:05をセットします。



3

もう一度インターバルタイマーボタン⑧を押すと表示が59 0:04→58 0:04→57 0:04と逆算を始めます。



4

撮影10秒前になると、パネル表示は再び日付け表示に戻り、セルフタイマー表示ランプ⑤が点滅を始めます。

■露出は点滅スタート時に決まります。

5

シャッターが切れた後、パネル表示は3と4を繰り返して、撮影を続けます。



- セットできる時間の範囲は1分～24時間59分で、1分刻みです。
- 写真に何も写し込みたくないときは、1)の操作のとき表示パネルにOFFをセットしてください。
- 途中でインターバル撮影をやめたい場合は、メインスイッチ⑱をOFFにしてください。なお、フィルム終了までインターバルタイマー撮影をすると、フィルムは自動的に巻き戻されます。
- 撮影が日中から夜間にわたる場合は、暗くなるにつれてストロボが自動的に発光します。

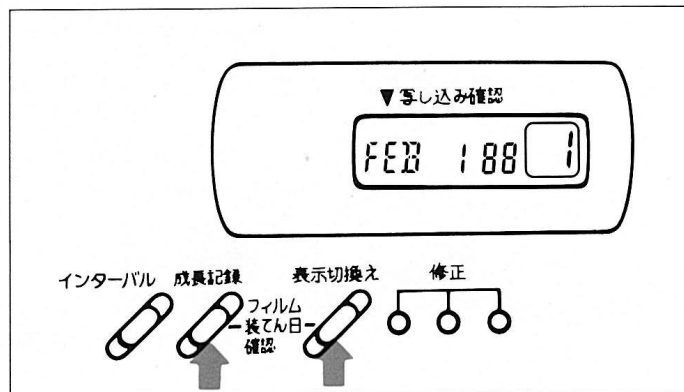
# フィルム装てん日の確認

Ⓒの成長記録モード表示ボタンと、Ⓓの写し込み表示切り換えボタンを同時に押すと、フィルムを入れた年、月、日が表示されます。



掲示板  
コーナー

- 露光済みのフィルムを長時間カメラの中に入れておくと、写真の画質の劣化につながる場合があります。時々フィルム装てん日を確認し、古いものはできるだけ早く撮影し、現像に出すことをおすすめします。





# 電池のチェック

電池チェック時はシャッターを切りますので、フィルムが入っていないときに行ってください。



- 海外旅行などで沢山の写真を撮るときは、予備の電池のご用意をおすすめします。

**1** メインスイッチ⑬を  か  に合わせます。ストロボONボタン⑩を押しながらシャッターボタン④を押して、ストロボを発光させます。指はそのままシャッターボタンを押しつけたままにします。

**2** 次に時計を見ながらシャッターボタンから指を離して、4秒間待った後再びシャッターボタンを押して、ストロボが発光すればOKです。(発光しない場合は、次のページの説明に従い、電池を交換してください。)

ストロボ  
ONボタン

- ①押したままにする  
(④の手順が終わるまで)

シャッター  
ボタン

- ②シャッターを切って発光させる      ③シャッターボタンから指を離す      ④再び押して発光すればOK

時計で4秒間をはかる

電池のチェック操作

終了

# 電池の交換

ストロボの発光に4秒以上かかる場合は、電池を交換してください。

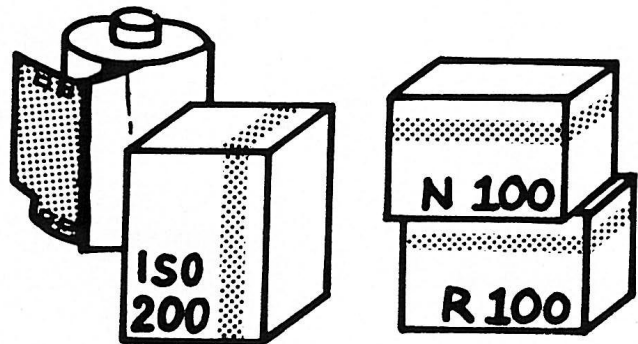
電池の交換は必ず、フィルムが入っていないときに行ってください。デイトカメラの場合、電池を外すとセットされていたデータはすべてクリアされ、表示パネルに87 11が表示されます。日付けや時刻等、すべて修正してからお使いください。



# Q & A

**Q:** フィルム感度 (ISO) とは何ですか。またネガカラーフィルムとリバーサルフィルムの相違点は。

**A:** フィルム感度とは、明るさに対する敏感度を数字で表したものです。数字が大きくなるほ



ど暗いところで写せます。又動くものをシャープに写すことができます。しかし数字がむやみに大きければ良いと言うものでもありません。欠点もあります。従って普通はネガカラーのISO 100または400を使ってください。

ネガカラーとは私達が目にするプリント写真を作るためのフィルムです。一方のリバーサルフィルムは映写して楽しむフィルムです。

**Q:** 友人2人を撮ったが、人物がピンボケとなりました。故障でしょうか。時々このようなことがあります。

**A:** 結論から言いますと故障ではありません。「ピンボケ写真をつくらないために」の項(P. 12)を参照してください。

**Q:** 庭の山百合の花をできるだけ大きく撮ってみたいのですが、アドバイスをお願いします。



**A:** このカメラの近接撮影機構は、初心者の方でも気軽にマクロを楽しんでいただくために設けたものですので、本格的なマクロ撮影には向かないことをおことわりしておきます。しかしできるだけ良い写真をお撮りいただくためには、



- ①日中晴天下で撮ること、これはピントの合っている前後範囲（被写界深度という）を広くするためです。
- ②写る範囲を決めること。TELEにしたときは最も近寄ったときで（63cm）A4サイズ相当がフィルム両面一杯に写ります。このときハーフになっているとB5程度の大きさが画面一杯に写ります。
- ③近距離補正マークを利用して構図を決めること（次の関連質問参照）

**Q:** ファインダー内の近距離補正マークとは何ですか。又どんなときに必要としますか。

**A:** カメラはレンズとファインダー位置がずれています。近寄るほどこのずれが写真に影響を与えます。つまりファインダーで見えていても切れて写ってしまう訳です。そのずれを修正するのがこのマークなわけです。

1m以内に近寄って撮るときは、このマークをファインダーの上限と想定して撮ります。

**Q:** フィルムをすべて撮り終える前に巻き戻すことはできますか。

**A:** カメラ上部の途中巻き戻しボタンを押してください。

**Q:** ハーフサイズにして36枚撮りフィルムを入れたら、いまだに現像に出せなくて困っています。ハーフサイズはどんな場合

にセットしたら良いのですか。

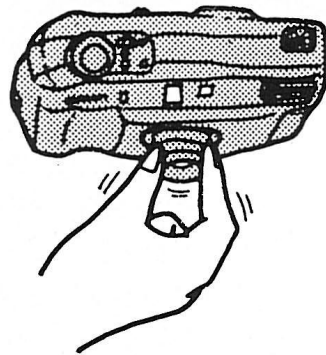
**A:** 単に経済的だからと言うだけでハーフにセットすると、ご質問のようなことになります。次のような目的に合わせてご使用ください。

- ①旅行などで荷物を少しでも少なくしたいとき。
- ②少しでも大きく撮りたいとき。さらにAFテレコンバーターを併用すればこのクラス最高の110mm相当の望遠撮影となります。但し12枚撮りや24枚撮りを使用しないと、ご質問のようなことになりますので、ご注意ください。
- ③テレ6デートにおいては少しでも多くの画面を必要とするインターバルタイマー撮影時にセットすると便利です。

**Q:** DXマークのないフィルムを使用するときは、どのようにするのですか。

**A:** 日本国内において発売されている一般のフィ

ルムは全てDXマークが付いていますが、DXマークのないものはISO 100として自動セットされます。従ってマークのないものはISO 100を使用してください。またDXマークのないフィルムは、フィルムカウンターに1が表示されるまで、シャッターボタンを押してください。



**Q:** 撮影時のレンズカバーの開閉やレンズの飛び出しを妨害するとどうなりますか。

**A:** まれに故障の原因となることもありますので、それらの行為は絶対に止めてください。レンズの動き等を無理に妨害するとカメラの動きが停止し、フィルムカウンターにトラブルマーク(--)が点滅表示されます。このときは一度メインスイッチをOFFにした後、

再びON状態にしてください。フィルム枚数が正常表示となり正しく作動します。

**Q:** 近接撮影時、緑ランプが点滅するにもかかわらず撮影するとどうなりますか。

**A:** 緑ランプの点滅時は、離れて撮影してください。万一点滅中に撮影しても条件によってはきれいに写るような機能も内蔵しています。このときはストロボ自動発光、WIDE撮影となります。なお極端に近寄ったときは点滅しませんので、ご注意ください。



**Q:** 近年カメラに液晶が使われていますが、液晶の寿命は何年位ですか。

**A:** テレ6デートではデート表示部に液晶が使われています。一般に液晶の寿命は5年程度とされていますが、実際には5年を上回る寿命があるようです。なお液晶表示が薄くなったときに寿命と覚えてください。液晶の交換

は有料となります。

**Q:** このカメラのISO感度別自動ストロボ撮影距離範囲を教えてください。

**A:** 次のようになります。

レンズ フィルム感度	WIDE (  )	TELE (  )
ISO 100	0.63 ~ 4.2 m	0.63 ~ 2.7 m
ISO 200	0.63 ~ 5.8 m	0.63 ~ 3.8 m
ISO 400	0.63 ~ 8.2 m	0.63 ~ 5.4 m
ISO 800	0.7 ~ 12.0 m	0.63 ~ 8.0 m
ISO 1600	0.8 ~ 15.0 m	0.63 ~ 10.0 m
ISO 3200	0.9 ~ 20.0 m	0.63 ~ 12.0 m

(ネガカラーフィルム使用時)

## 取り扱い上の注意

- このカメラは防水構造になっていませんので、濡らさないでください。もし水に濡らしてしまったときは、早めに最寄りのキャノンサービスステーションにご相談ください。また水滴がついたり潮風にあたったときは、乾いたきれいな布でよく拭いてください。
- 直射日光下の車の中などは高温になり、故障の原因となることがありますので放置しないでください。
- カメラが故障したときは、高電圧回路がありますので絶対に自分で分解しないでください。
- レンズやフィルム室内にごみがついているときは市販のブローブラシで吹きとばすだけにしてください。カメラやレンズは有機溶剤を含むクリーナーなどで拭かないでください。なお、特に汚れのひどいときは、最寄りのキャノンサービスステーションにご相談ください。
- カメラを長期間使用しないときは、風通しの良い涼しく乾燥した場所に保管してください。
- フィルムはカメラに入っている場合でも、空港でのX線検査による感光は防止されません。フィルムの入ったカメラであることを検査官に伝え、X線の照射を避けてください。

# 主要性能一覧

型式： オートリトラクタブルタイプ、  
35mmレンズシャッター式AF全自動カメラ  
画面サイズ： 24×36mmと24×17mmの切り換え式  
レンズ： キヤノンレンズ、  
WIDE/TELEの2焦点電動切り換え  
• WIDE時 35mmF3.5, 3群3枚  
(ハーフ時はフルサイズ換算で50mmF3.5相当)  
• TELE時 60mmF5.6, 6群6枚  
(ハーフ時はフルサイズ換算で85mmF5.6相当)  
専用AFテレフォトコンバーター装着可能  
焦点調整： アクティブオートフォーカス方式  
撮影距離： 0.63m～∞(通常撮影時)  
0.4～0.63m(セーフティマクロ機構作動時)  
ファインダー： 変倍式実像ファインダー、WIDE/TELEお  
よびフィルム画面サイズ切り換えに連動  
視野率： 上下左右とも約85%  
倍率： WIDE時 0.42倍, TELE時 0.63倍  
ファインダー内情報： オートフォーカスフレーム, 近距  
離補正マーク付き視野枠, および  
撮影OKランプ(点滅は近距離警告)  
シャッター： 絞り兼用プログラム式モーター駆動シャッ  
ター  
フィルム感度： DX方式, 使用フィルム感度 ISO50,100,  
200,400,800,1600,3200

測光範囲： WIDE時 EV9.5～15.5(1/60秒F3.5～1/350秒F11)  
(ISO100) TELE時 EV11～17(1/60秒F5.6～1/350秒F19)  
フィルム装てん： 自動(フィルムの1枚目を自動セット)  
フィルム巻き上げ/巻き戻し： 自動  
フィルム枚数計： 巻き上げ巻き戻しに連動  
内蔵ストロボ： 低輝度自動発光式, 日中ストロボ撮影も  
可能  
ストロボ連動範囲： WIDE時 0.4～4.2m, TELE時 0.63～2.7m  
(ISO100/ネガカラー使用時)  
フォーカスロック： シャッターボタンを軽く押して可能  
バルブ： 可能(ストロボとの併用も可能)  
電源： リチウム電池(2CR5, 6V) 1個使用  
寿命： 24枚撮りフィルム約40本(うちストロボ30%使用),  
但し当社試験条件による  
オートデート機構(テレ6デートのみ)：  
(1)写し込み機能： ①年月日, ②月日年(英文字), ③日月  
年, ④日時分, ⑤フィルムカウンター,  
⑥成長記録経過年, ⑦OFFの7通り  
(2)タイマー機能： 1分刻みで1分～24時間59分の範囲  
内で任意セット可能  
(3)フィルム装てん日確認：可能  
寸法： 132.6(幅)×71.5(高さ)×49.8(奥行)mm  
重量： 290g(電池なし), 330g(電池込み)

⑭ファインダー

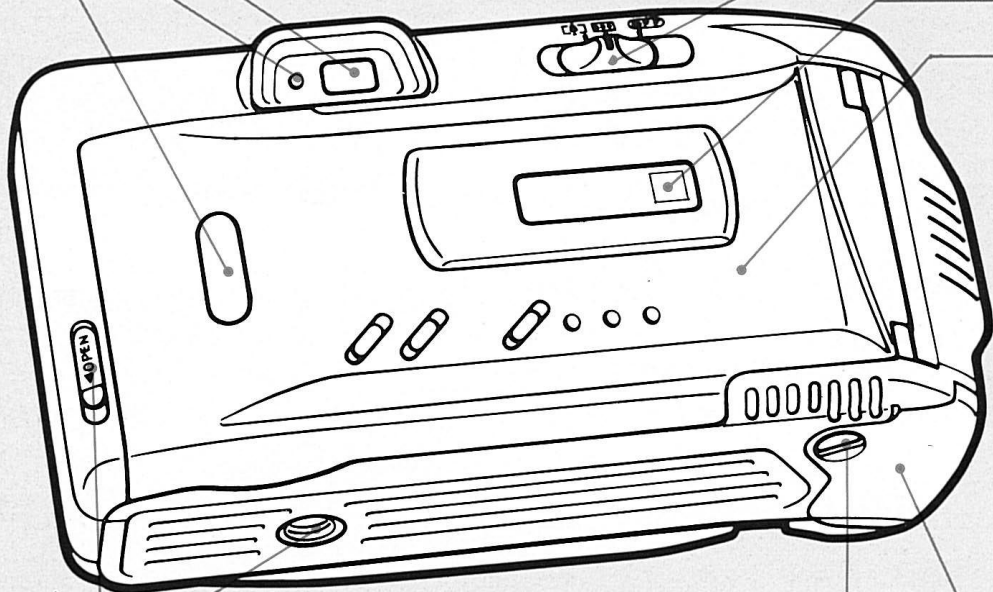
⑮緑ランプ

⑯フィルム確認窓

⑰メインスイッチ/  
レンズ切り換えスイッチ

⑱フィルムカウンター

㉑裏ぶた



⑰裏ぶた開放ノブ

⑱三脚ねじ穴

㉒電池室ぶた

㉓電池室ぶた止めねじ

# アフターサービス

1. 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃、諸掛りはお客様にてご負担願います。
2. 本製品の補修用部品(製品の機能を維持するために不可欠な部品)は、日本国内において7年間を目安に保有しています。従って原則として期間中は修理をお受けします。なお、故障の原因や内容によっては、期間中でも修理が困難な場合と、期間後でも修理が可能な場合がありますので、その判定につきましては、お買い上げ店、または当社サービス機関にお問い合わせください。

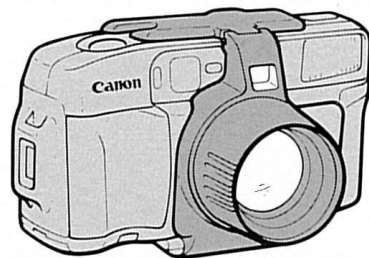
- 修理品を送付の場合は、見本のフィルムを添付する等、修理箇所を明確にご指示の上、十分な梱包でお送りください。

# キヤノンAF

## テレフォトコンバーター

オートボーイテレ6およびテレ6デート専用アクセサリとして開発された望遠アダプターです。次のような特長を持ちます。

1. 最高、110mmレンズ相当の望遠効果が得られる。
2. 至近距離はこのクラス最高の1m、従って顔だけの大写し撮影もできる。
3. 望遠撮影とカメラ単体の撮影の切り換えが即座に行える。



# Canon

キヤノン株式会社  
キヤノン販売株式会社

〒108 東京都港区三田 3-11-28  
カメラ相談室 (03) 455-9353

## ◎サービスステーション・営業所

札幌	幌・〒060 札幌市中央区北三条西4-1 (第一生命ビル)	☎(011)	231-1353
仙台	台・〒980 仙台市一番町1-1-30 (やまと生命仙台ビル)	☎(022)	266-4151
新潟	潟・〒950 新潟市東大通り1-4-1 (マルタケビル)	☎(0252)	43-2111
新銀座	座・〒104 東京都中央区銀座5-9-9	☎(03)	573-7834
新宿	宿・〒163 東京都新宿区西新宿2-6-1 (住友三角ビル地下1階)	☎(03)	348-4725
横浜	浜・〒221 横浜市神奈川区鶴屋町3-30-4 (安田生命横浜西口ビル)	☎(045)	312-0211
大宮	宮・〒330 大宮市大成町2-273	☎(0486)	66-3930
静岡	岡・〒420 静岡市常磐町2-13-1 (住友生命静岡常磐町ビル)	☎(0542)	55-2241
名古屋	屋・〒450 名古屋市中村区名駅3-21-7 (三交ビル)	☎(052)	563-6822
梅田	田・〒530 大阪市北区中崎西2-4-12 (梅田センタービル)	☎(06)	373-8181
京都	都・〒604 京都市中京区東洞院通御池下ル笹屋町435 (京都御池第一生命ビル)	☎(075)	241-0216
金沢	沢・〒920 金沢市玉鉾2-266	☎(0762)	91-1215
高松	松・〒760 高松市紺屋町9-6 (高松大同生命ビル)	☎(0878)	22-3666
広島	島・〒730 広島市中区小町2-30 (第二有楽ビル)	☎(082)	245-7791
福岡	岡・〒812 福岡市博多区美野島1-2-1 (キヤノン販売福岡ビル)	☎(092)	411-4173
沖縄	縄・〒902 那覇市安里102 (日本生命安里ビル)	☎(0988)	67-2106

## ◎営業所

千葉	葉・〒280 千葉市末広2-13-2	☎(0472)	61-5121
大分	分・〒870 大分市城崎町1-3-31 (富士火災大分ビル)	☎(0975)	37-4117

## ◎サービスセンター

東京	京・〒108 東京都港区港南2-13-29	☎(03)	450-2731
大阪	阪・〒540 大阪市東区森の宮2-5-3	☎(06)	941-1076

## ◎休業のご案内

新宿(第3木曜日)銀座・梅田(日曜日・祝日)その他(土・日曜日・祝日)